

「(仮称)板橋区 ICT 推進・活用計画 2025」(素案)
 に対するパブリックコメントと区の考え方

◎募集期間：令和2年11月14日(土)～30日(月) 【17日間】

◎件数：3名 5件

No	意見の概要	区の考え方
1	<p>国の技術的政策ソサエティ5.0にあげられた新技術は、SDGsにおける政策目標の達成に貢献するので、前者を考慮した本計画も、後者と親和性が高い区政策全体の実現に、大きく貢献できると思います。</p> <p>次世代技術は、高度化・国際化・分権化する行政管理政策の全てに貢献し、環境・経済・(人間含む)社会・政策という全ての持続可能性実現に役立つと考えます。</p> <p>区が先進技術の活用でも「いたばしナンバーワン」を達成できるよう、期待します。</p>	<p>区としては、本計画に則り、AI等の新たな技術を研究し、費用対効果を踏まえながら導入の検討を行っていき、Society5.0社会や、デジタルトランスフォーメーションを実現していきます。</p>
2	<p>区の予算書・決算書等の書類について、現行ではデータは提供されているもののデータ形式がPDF形式のため、外部の研究者等が分析解析を行う際に再データ化をしなくてはならず非常に本業務よりも労力を強いられているのが現状である。すでに他の自治体ではこのようなデータに関してはCSV形式で提供されているところもある。</p>	<p>区が保有するデータについては、オープンデータとしてCSV形式等で公開しています。一方で、予算書や決算書等については、ご指摘のとおりPDF形式での公開となっております。ご指摘を踏まえまして、区が保有する各種データの提供形式については、検討してまいります。</p>
3	<p>コイン式駐輪場の入出庫等のビッグデータの活用について、利用者が現地に出向くことなく情報が入手できるよう利用混在度合いについてリアルタイムで情報提供していただくシステムの構築を是非お願いしたい。利用したくともあいにく満車であることが放置自転車を生み出す原因の一因となっている状況である。行政・利用者の無駄な経費削減につながる点で利点が見込まれる。また利用実態等から将来の料金改定の際の基礎データともなるとともに増設や縮小等の運営の方向性にも活用できる利点もある。また公共交通機関との連携で行えば産学官で新たな政策方針の道筋をつけるための一助ともなる。</p>	<p>駐輪場における混雑度を情報提供するシステムの構築については、費用対効果を踏まえつつ、導入に向けた検討を進めています。</p>

No	意見の概要	区の考え方
4	<p>情報の活用について様々な方策が考えられるが大切なことは、情報の提供者が、その情報の受益者に対していかに活用しやすい形で提供していくかが、DXによって高度な段階に進むことになるといっても過言ではないだろう。その部分をも踏まえた計画策定を強くお願いしたい。</p>	<p>情報の提供については、使用者目線に立ち、使いやすい形での提供を意識しながら、ホームページ等で公開していきます。</p>
5	<p>計画に関しては、内容の通り推進してよろしいかと思えます。 区のホームページそのもののわかりにくさ、使いにくさについて申し上げます。 例として、パブリックコメントの意見提出フォームはどこにあるのかわかりにくかったり、提出用メールアドレスをクリックしてもメールフォームは立ち上がらない等があげられます。 また、パブリックコメントのページには「パブリックコメントを実施」という案内のみで「添付ファイル」をクリックしないと内容が分からない点も分かりにくく変と感じました。以上のような例を考慮・改善につなげていただければ、区政への関心も高まり住民参加の上でのより良い区政にも通じるのではないかと思えます。</p>	<p>本計画に基づき、区のICT化・DXの実現を進めていきます。 区公式ホームページについては、アクセスしやすく、使いやすいページ構成による情報提供に努めています。今後も、区民の方々にとって分かりやすく、使いやすいページを作成し、住民参加にも寄与できるものとなるよう、作成する職員の意識向上やスキルアップに向けた取り組みを行い、更なる改善を行っていきます。</p>